

令和7年度県森林環境税広報事業に係る Web 広告等作成・出稿委託仕様書

1 経緯・目的

(1) 経緯

大分県では、平成18年4月から「大分県森林環境税」を導入しており、今年度(令和7年度)で第4期目の最終年度を迎える。同税は森林環境保全の取組や、次世代を担う子ども向けの森林・林業教育に関する取組に活用している。

同税を今後も有効に活用し、本県の森林を取り巻く環境を健全に保つためには、同税について県民の認知を高め、広く理解を得ることが必要不可欠である。

そのため、これまで本県では、同税の説明を記載したチラシ・パンフレットの配布や、Facebookの職員による運営を実施し、同税の認知度向上を図ってきたところである。

しかし、令和6年度に行った同税のアンケート調査では認知度が約22%という結果となり、未だ同税の県民への浸透は不十分であると言える。特に県内の20代男女については、認知度が7%であり、重点的に同税について周知する必要がある。

(2) 目的

各種 SNS やメディアに広告を掲載することで「大分県森林環境税」の概要とその活用について周知し、同税に関する県民の認識や理解を高め、同税に関する意見を得ること。

2 委託期間

契約締結の日から令和8年3月18日まで

3 委託業務の内容

以下により、デジタルマーケティングの手法によるプロモーションを実施する。

(1) ターゲット設定

(ターゲットの考え方)

- 本業務におけるターゲットの考え方は下記表に示すとおりとする。

地 域	大分県全域
性 別	問わない
年 代	20代から30代
そ の 他	「大分県森林環境税」を認知していない、又は関心が薄い人

(ターゲットに起こしてもらいたい行動変容)

- 本業務において、ターゲットに起こしてもらいたい行動変容は下記表に示すとおりとする。

行動変容	「大分県森林環境税」に関する認識や理解を高め、意見を持つ。
------	-------------------------------

(ターゲット見直しの提案)

- ・ターゲットに対して広告を配信した結果、想定とは異なるエリア、年齢等をターゲットとすることが本業務の目的を達成するためにより効果的であると判断できるデータの蓄積があった場合は、その根拠とともに大分県に対して助言及び提案を行い、ターゲットの見直しについて協議するものとする。

(2) 目標の設定

- ・本業務の目標項目は以下のとおりである。受託者は、各目標項目に対して、実現可能な範囲で最大の数値目標を設定し、その達成可否を定量的に計測するための指標 (KPI) を設定すること。また、当該数値目標と KPI は、下記 (3) の広告運用計画に記載すること。

【目標項目】

- (ア) 大分県森林環境税の認知度向上
- (イ) 大分県森林環境税に関する県民の意見を促す

- ・設定した目標値を達成した場合においても、事業効果の最大化を目指して業務を継続し、効果的な運用に努めること。

(3) 広告運用計画の作成

- ・次に掲げる事項を記載した「広告運用計画」を作成し、契約締結後速やかに大分県に提出し、説明のうえ、承認を得ること。

【広告運用計画の記載事項】

- (ア) 本業務を通じたカスタマージャーニー
本業務におけるターゲットを元に本業務を通じたカスタマージャーニーを設定する。
- (イ) 事業期間を通じた広告の運用方針
カスタマージャーニーに基づき、以下を設定する。

(A) 広告手法	デジタル媒体を用いる手法を最低1つ以上設定すること。なお、アナログ手法を用いることも可能とする。
(B) 掲出プラットフォーム	Google, Facebook, 新聞等
(C) 各広告の内容	ディスプレイ広告、検索連動型広告、動画広告等
(D) 各広告の経費配分バランスの方針	上記 (C) に係る経費の配分について記載する。
(E) 各広告の具体的な運用方法	上記 (C) のすべてについて記載する。
(F) 運用スケジュール	上記 (C) の広告の掲載期間、各広告の連携等について具体的に記載すること。 なお、 <u>広告の掲載期間は、別途大分県が実施する大分県森林環境税に関するパブリックコメントの募集期間を含めること。</u>

- (ウ) 情報発信コンテンツの作成方針 (後述 (4) を参照し、事業目的を達成するために、コンテンツを制作するうえで留意すること、工夫すること等について具体的に示すこと。)

- (エ) 広告効果の検証及び運用の見直し方法
- (オ) 目標設定（前述（2）に提示する目標項目について）
- (カ) その他必要な事項

（４）情報発信コンテンツの制作

- ・ターゲットに対して、起こしてもらいたい行動変容を促すコンテンツを制作すること。
- なお、次に掲げるコンテンツ（必須コンテンツ）は必ず制作し、その他のコンテンツについては、必須コンテンツの広告効果をより向上するために必要なものを制作すること。

【必須コンテンツ】

(ア) 広告用動画	5 秒から 15 秒のもの。大分県森林環境税について、簡潔にその概要を伝える内容のものを作成すること。数量は、広告効果・予算効率の視点から最適な数量を選択すること。
(イ) LP	<p>上記（ア）の閲覧者が、（ア）内のリンク等から遷移して閲覧することができる Web ページを作成すること。</p> <p>また、当該 Web ページの下部には、以下の内容を掲載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県森林環境税に関する詳細情報（活用方法等） ・大分県森林環境税に関するアンケートフォーム ・県 HP へのリンク（別途大分県が提示する URL） <p>アンケートフォーム内の質問内容については、契約締結後に県が提供するものとする。</p>

- ・コンテンツに使用する画像素材・データ等の情報については、適宜大分県が提供できるものとする。

（５）広告の運用管理

- ・上記（４）で制作するコンテンツを用いて、上記（３）で作成した広告運用計画に基づいて、事業効果の最大化を図るよう、ターゲットの「大分県森林環境税」への認識・理解向上を促す広告を実施すること。
- ・広告は、デジタル広告等の各手法を用いて、ターゲット層やターゲット層の心理や行動にあわせて情報発信を行うこと。手法やその組み合わせ方法等は提案すること。

（６）効果測定、改善

- ・本業務により配信する広告のインプレッション数、クリック数、クリック率、クリック後の行動等を閲覧者の属性（地域、性別、年代や興味関心等）ごとに適宜分析しながら、各広告の運用方法の見直しについて、大分県に協議すること。特に、計測開始から 2 週間経過後、初動の結果報告や今後の対策についての報告を書面等により行うこと。
- ・広告の運用状況及びそれに基づく分析結果、運用の見直し方法及び結果等について、広告の配信開始後、1 月に 1 回以上月次報告書としてとりまとめを行い、大分県に報告すること。
- ・報告の際、必要に応じて運用の見直し等についての提案を行うこと。

(7) その他

- ・別紙「デジタルプロモーション実施時における留意事項」に従うこと。

3 広告費用について

- ・透明性確保、費用対効果の明確化のため、広告費用のうち、広告媒体原価と管理運用費は分けて見積もること。
- ・情報発信コンテンツ制作、広告費用（広告媒体原価+管理運用費）、効果検証の予算配分は、3：6：1の割合（通称サーロインの法則）を目安とすること。予算配分の考え方については、提案書に記載すること。

4 成果物及び提出物

(1) コンテンツに使用した動画等のデータ

- ・本業務により制作した動画等は、制作完了後、データにて納品すること。なお、本業務により制作した画像の著作権の取扱いは、次のとおりとする。
 - ・受託者は、成果物に付与される著作権法（昭和45年法律第48号）第21条から第28条に規定する権利を、第13条第2項の規定による引渡しと同時に甲に無償で譲渡するものとする。
 - ・大分県は、著作権法第20条第2項第3号又は第4号に該当しない場合においても、その使用のために、受託者の同意無しに仕様書で指定する成果物を改変し、任意に公表できるものとする。
 - ・受託者は、大分県の書面による事前の同意を得なければ、著作権法第18条及び第19条の規定を行使することができない。

(2) 報告書

- ・広告配信の完了後、以下の内容を含んだ報告書を提出すること。
 - (ア) 本業務にかかる効果検証分析レポート
 - (イ) 本業務の分析結果により、来年度以降のターゲティング案とプロモーション戦略について、改善案と示唆

5 その他

- ・本仕様書に定めのない事項は、受託者と大分県で協議して決定する。

I 本業務に伴い開設するランディングページ等のウェブサイトに関する事項

1 Google Analytics のアカウント管理に関する業務

- (1) 本業務に伴い開設するランディングページ等のウェブサイト（以下、「本業務関連ウェブサイト」という。）には、「本業務用 Google Analytics（Google Analytics 4 プロパティとする。）」、「Google Search Console」の導入を必須とする。
- (2) 「本業務用 Google Analytics」上で、本施策における目標・イベント設定等を行うこと。また、最終レポートには、結果の分析・改善策を必ず記載すること。
- (3) Google Analytics 等、各種アカウントの作成時には、内容について大分県の承認を得ること。また、本業務において作成したアカウントについては、事業完了後に一切の権利を大分県に譲渡すること。
- (4) プライバシー保護への配慮の観点から、本業務関連ウェブサイトには、取得するユーザーデータ等に適したプライバシーポリシーを作成し、公開すること。

2 大分県 Google タグマネージャーによるタグ活用・コンテナ管理に関する業務

- (1) 本業務関連ウェブサイトには、各種計測タグ、リマーケティングなどの施策に関わるタグを導入する際は、大分県が別途指定する「大分県 Google タグマネージャー」を活用し、本業務用のコンテナ内でその管理を行うこと。
- (2) 受託者は、施策におけるタグ活用が確実に行われるよう、「大分県 Google タグマネージャー」でのタグ、トリガーアクションの設定及びタグの発火テストを実施し、その内容を大分県に報告すること。
- (3) 各種設定には、内容について大分県の承認を得ること。また、「大分県 Google タグマネージャー」での設定については、事業完了後に一切の権利を大分県に譲渡すること。

II ウェブ広告の実施に関する事項

1 適正なデジタルプロモーションの実施

- (1) 「本業務用 Google Analytics」で施策効果を取得するため、大分県が別途指定するルールに基づき、各広告媒体タグのパラメータを設定及びデータの蓄積を行うこと。
- (2) 本業務に関連するウェブサイトには、同ウェブサイト内に大分県が指定するリマーケティングタグを設定し、訪問者データを蓄積すること。なお、タグの設定は、原則として「大分県 Google タグマネージャー」のコンテナ内で行うこと。
- (3) 広告運用開始後一週間以内に、本業務において取得すべきデータが取得できていることを確認し、大分県へ報告すること。

2 Google 広告を利用する場合

- (1) 大分県公式の MCC (マイクライアントセンター) 及び「本業務用 Google Analytics」とリンクすること。
- (2) 大分県が今後もデジタルプロモーションを行うことを鑑み、Google 広告アカウント及び「本業務用 Google Analytics」それぞれで、効果的と考えられるオーディエンスリストを設定し、大分県公式の MCC と共有すること。
- (3) Google が提供する無料調査(「ブランドリフト効果測定」等)が利用できる場合には、大分県とその調査項目等を協議の上、必要に応じて調査を実施すること。

3 SNS 広告を利用する場合 (Facebook、Instagram、Twitter、TikTok、LINE 等)

- (1) 大分県公式 SNS のビジネスマネージャーや大分県が別途指定する SNS ページに広告アカウントをリンクすること。または、SNS 広告の運用状況の確認が出来るよう、大分県に対してアナリストの権限を付与すること。
- (2) 大分県が今後もデジタルプロモーションを行うことを鑑み、リマーケティングリストやオーディエンスリストの作成が可能である場合には、その設定を行い、大分県公式 SNS のビジネスマネージャーへの共有やアカウント引継ぎなど、事業終了後において大分県が活用可能な状態とすること。
- (3) 効果測定において、SNS プラットフォーム (Facebook、Instagram、Twitter 等) が提供する無料調査(「ブランドリフト効果測定」等)が利用できる場合には、大分県とその調査項目等を協議の上、必要に応じて調査を実施すること。

4 動画制作・動画広告を実施する場合 (Youtube 等)

- (1) 動画視聴に関するデータや効果的な広告手法を検討するため、Google 広告を利用する場合は、YouTube チャンネルと Google 広告アカウントをリンクさせること。
- (2) 大分県が今後もデジタルプロモーションを行うことを鑑み、動画視聴者のアクセス情報(動画視聴者リマーケティングリスト等)を蓄積すること。
- (3) YouTube を利用する場合、YouTube チャンネルへの掲載にあたっては、動画タイトル、動画説明文、タグ、カテゴリ、公開範囲及びサムネイル等の必要な設定を行うとともに、効果的な SEO 対策を行うこと。
- (4) 無料調査(「ブランドリフト効果測定」等)が利用できる場合には、大分県とその調査項目等を協議の上、必要に応じて調査を実施すること。

5 その他

- (1) 広告運用に利用する各媒体の規約、プライバシーポリシーを遵守すること。
- (2) 事業実施により取得したデータと受託者が保有する情報を結びつけて、個人情報(個人データ)とならないように留意すること。